

令和4年度水産審議会 漁港・漁場整備部会の概要

開催日：令和4年10月6日（木）

出席委員：7名（出席7名）

1 協議事項

(1) 協議事項 次期漁場整備における構造物（着定基質）の選定方法について

高松地区計画している漁場整備に用いる構造物の選定について説明し、原案のとおり承認された。概要は以下のとおり。

■委員からは、「経費を掛けない方法が望ましい。」「新規に試験用藻礁を新たに整備して比較検討するのではなく、既設の構造物を再評価する方法とすべき」等の意見があった。

2 その他

播磨灘東讃地区（牟礼工区）の整備計画についての質問があり、牟礼工区は2.2ヘクタールを整備する計画で、令和4年度から開始することを報告し、早期完了に努めるよう意見を受けた。

開催日：令和5年3月9日（木）

出席委員：7名（出席4名）

1 協議事項

(1) 協議事項 次期漁場整備における構造物（着定基質）の調査方法について

平成22年度に土庄町豊島唐櫃地先沈設した14種類の構造物（着定基質）について春季・夏季・秋季の3回のモニタリング調査を実施し、比較検討することを説明し、冬季調査を追加することで、承認された。

2 報告事項

(1) 香川県水産業基本計画進行管理表について

令和3年に策定された「香川県水産業基本計画」の指標として「藻場造成面積」、「海ゴミ回収事業を実施する活動組織の増加」、「漁港海岸保全施設の整備延長」、「防災意識向上のための講習会の開催（累計）」について、令和4年度の取組みと成果について報告した。

(2) 令和4年度漁港整備事業の実施状況及び令和5年度漁港整備事業計画について

令和4年度には国の交付金事業、補助事業及び県単独補助事業を合わせて事業費で約8億円の事業が実施され、令和5年度も同様に事業費で約10億円の事業が計画されていることを報告した。

(3) 令和4年度漁場整備事業の実施状況及び令和5年度漁場整備事業計画について

令和4年度には国の交付金事業及び補助事業を合わせて事業費で約2億円の事業が実施され、令和5年度も同様に事業費で約1.2億円の事業が計画されていることを報告した。

(4) 令和4年度マコガレイ稚魚生息状況調査について

播磨灘東讃地区津田地区におけるマコガレイ稚魚の出現密度は、増殖場及び対照区とも、令和4年より令和5年の方が高くなっている結果を報告した。

(5) 令和4年度水産多面的機能発揮対策事業の実施状況及び令和5年度水産多面的機能発揮対策事業計画について

令和4年度は、7活動組織が藻場の保全、干潟等の保全、海洋汚染等の原因となる漂流、漂着物、堆積物処理に取り組み、令和5年度も継続する計画である旨、報告した。